



# 火災予防

火災ゼロを目指します!



消防の仕事のひとつに「予防（火災を防ぐこと）」があります。火災が起きないように建物や設備を検査したり、火災現場で火災の原因を調べて、今後の火災予防に役立てます。

## 予防査察

学校や工場、公共施設など、たくさんの方が出入りする場所に、消火器やスプリンクラーなどの消防用設備が適切に設置され管理されているか検査します。これを「査察」と言います。

査察のようす



火災を防ぐのも私たちの仕事です

- 誘導灯** (Evacuation Light): みどりのランプは非常口があることを知らせます。火事や停電になってもランプが消えない。
- 火災感知器** (Smoke Detector): 煙や熱を感知して、ベルを鳴らして火事を知らせます。
- 防火戸** (Fire Door): 火災が発生すると自動的に閉まり、煙や炎が広がるのを防ぎます。
- 屋内消火栓** (Indoor Fire Hydrant): ボタンを押すと大きなベルの音が鳴り、火事を知らせます。はこの中のホースは消火に使います。いたずらは絶対にダメ!
- 消火器** (Fire Extinguisher): 消火器の中には火を消すための薬剤が入っています。

学校の中にもいろいろな消防用設備があるぞ確認してみよう!

消防用設備は学校以外にもスーパーやレストランなどにも設置してあります。探してみよう。

## 火災原因調査

火災は火を消したら終わりではありません。焼けあとを調べ出火原因や被害の大きさなどの記録を残すことも大切なことです。今までの記録をつみ重ね、火災予防や消火活動に役立てます。



火災調査のようす

## 火災の出火原因

なぜ火事になったのかを調べて火災を防ぐ



## 危険物施設の審査

ガソリンや灯油、花火に使用する火薬などは、取り扱いをあやまると大きな火災になるため「危険物」と呼ばれています。危険物を取り扱う施設が整備されているか審査します。



ガソリンスタンドやタンクローリーを審査します。



花火大会を開催する前に消防が安全確認を行います。

災害を未然に防ぐプロ



消火や救急だけではない

## 火災を防ぐ取り組み

「防火」「防災」意識を高めるため、各種イベントを開催して火災予防について広くわかりやすく伝えていきます。さらに、東部消防音楽隊による「防火コンサート」をとおして防火防災を呼びかけています。



防火コンサート



防火パレード

## ファイアーフェスタ



東部消防局で毎年おこなわれる防災フェスタ。防災について楽しく学び、体験できるイベントです。

はしご車搭乗体験

ロープ渡り

煙中体験

煙体験

火事の怖さや、ひんなんの方法をみんなに知ってほしいぞ!

メモ

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

消防クイズ Q&A

どんな役割をするか線で結んでみよう!

- 火を消す
- 安全に避難する
- 火災を発見する
- 火災感知器
- 消火器
- 誘導灯
- 屋内消火栓

6 東部消防 No.1 休日(非番日)は何をしていますか?

ランニング

筋トレ

登山

そのほか DIY、育児、ゴルフ キャンプ、ゲーム

7 煙は危険! 火災で危ないのは火だけではありません。煙を吸い込むと息が苦しくなります。また、煙で周りが見えなくなり逃げるのが大変です。煙は上に広がるので低い姿勢で避難しましょう。